

学 校 経 営 方 針

校訓

自律 友愛 奉仕

学校教育目標

夢をもち 生き生きと学ぶ ころ豊かな生徒の育成

1 めざす生徒像（三日月小・中学校共通）

〈知〉自分の考えをもち、自分の言葉で伝える生徒
将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒
〈徳〉正しく判断し、行動できる生徒
自分や家族、周りの人を大切にする心をもつ生徒
〈体〉健康な心と体づくりをめざす生徒

【自分を創る具体的な姿】 あいさつ 返事 掃除

2 めざす学校像

生徒が生き生きと学び、教職員が生き生きと働く学校づくり

- ・安心・安全な学校
- ・生徒の自己実現を支える学校
- ・地域に根差した教育を推進し、地域に開かれた学校

3 めざす教職員像

- ・生徒に寄り添える教職員
- ・常に最新の知識や技能を学び続ける教職員

4 重点努力目標

（１）予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進

○「確かな学力」の育成

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。
- ・一人一台端末の活用を日常化し、情報活用能力を育成する。
- ・探究的な学びを充実する。
- ・学習目標を明確にし、自らの学びを振り返る時間を確保する。
- ・『学習の手引き』等を活用し、学習習慣を確立する。
- ・全国学力・学習状況調査の結果や分析をきめ細かな指導方法に活かす。

○「豊かな心」の育成

- ・読書習慣の形成を図り、豊かな情操を養う。
- ・行事や体験活動を通して、互いを認め合い、支え合う豊かな心を育む。
- ・いじめの積極的な認知と未然防止・早期発見・早期対応に努める。

○「健やかな体」の育成

- ・全国体力・運動能力テスト等の結果や分析をきめ細かな指導方法に活かす。
- ・食育を推進し、自他の生命や体の大切さを指導する。

○キャリア教育の推進

- ・三日月中の「自分を創る具体的な姿」を継続指導する。
- ・社会的自立に向けたキャリア形成の支援を行う。
- ・学年に応じた計画的な進路指導を行う。

○特別支援教育の推進

- ・多様性の尊重と包摂性のある教育を推進する。
- ・一人一人の多様な教育的ニーズを把握し、個に応じた教育的支援を行う。

(2) すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる学校・家庭・地域等の構築

○安心できる学校づくり

- ・社会全体で子どもの成長を支える取組を推進する。
- ・組織的・計画的な不登校対策支援体制を確立する。
- ・「いじめゼロ」ではなく、「いじめ見逃しゼロ」の学校風土を醸成し、子どもたちの居場所づくりに努める。

○地域連携の推進

- ・地域住民や地元の諸団体とつながりをもち、地域と学校が目標を共有して教育実践を行う。
- ・三日月の文化・伝統に触れる機会を積極的に設定し、ふるさと意識を醸成する。

(3) 安心・安全で質の高い学びを実現する教育環境の整備・充実

○教職員の資質・能力の向上

- ・キャリアステージに応じた研修の充実に取り組み、職能成長に努める。
- ・ICT活用指導力の向上を図る。
- ・小中連携による多様で効果的な生徒支援体制を確立する。
- ・教職員の勤務時間に対する意識改革を行い、学校を教職員のウェルビーイング向上の場とする。
- ・円滑なコミュニケーションを図り、風通しのよい職場環境づくりに取り組む。
- ・教職員一人一人が法令や服務規律を遵守し、人権意識の向上に努める。

○安全な学校づくり

- ・感染症予防対策の取組を継続する。
- ・日頃から教職員の危機管理意識の向上に努める。